



年末小武川組会一人
一言

- また、餅つきのために、朝一で帰つてスミマセン！餅つきは、大成功しました！（オガタ）
- 今回は短時間で帰宅する組員が多く、慌ただしかったですねー。とは言え、元気な姿が見られてホッとできました。（カバ）
- 次の冬もきいちゃんが参加しますのでよろしくお願ひします。被害に遭われた方、申し訳ございません。トラウマが消え行くよう、しつけますので、仲良しくしてやつてくださいませ。（りょうふう）

●久しぶりに大勢の人が集まり、新入さんも入り、いつも通りの楽しい宴でした！（管理人北脇）

●昔から変わらない雰囲気で楽しい酒盛りでした！また、参加させてもらいます。マネージャーはみんなさんの料理に感激してました。（伊勢の真ちゃん）

●継続は力なり、何事も参加しないと皆さんに会えない事を再認識致しました。（金子3号）

ボロシートを外すが、金属製のシートベースの半周が朽ちていた。オマケにシートに隠れて見えないタンク後方に親指大の穴。今までなら中古を探すところだが、今回は組長流にて修復に挑戦するつもり。なので後回し。

お次はプラグに火が飛ぶかチェック。飛んでない。数回キツクしてたらプラグ穴から噴水の様に何か出てきた！赤いオイル！エンジンオイルだ。チエックバルブがオシャカのようだ。オイルタンクがほぼ空だった。

交換だな。急のため、フライホイールを外してチェックがてらポイントを磨く。ポイント調整は初だがネットで見た電球方式で調整。明暗がハカリ難い。果たして合っているのか?組直して再びキック。弱々しい火が飛んだり飛ばなかつたり。数回間費やすがダメ。コイルも鏗サビだし、怪しいポイントも一緒に注文だ。自分の型の502のパーツリストは王に入らず、仕方ないので503用のパツリスト入手。違う部品も多々あって後々注文に苦労する。

しかし関心するのが40年前のバイクなのに部品が出るスズキの部品供給の素晴らしさ！ホンダやヤマハではちょっと考えられない。ハスラーで廃盤でもマメタンやらバンバンで調べると部品が出るので部品がなくて走行不能になる事はまずないであろう。シリンドラ－は出ないがディオのボアツアブ用ピストン流用でボアアップきるらしいし。だから当時の他メーカーの同クラスのバイクよりもいいのかどうかはまだ未だに決まってない。

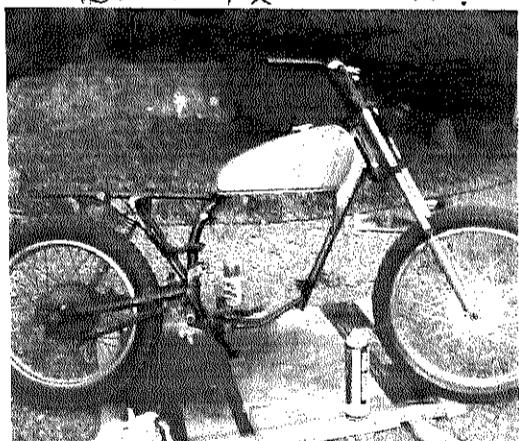


TS50ハスラー再生記

前回のXLX250Rは結局、3回キヤブをオーバーホールしてまともにならなかった。古いバイクはやはりエンジンが掛かってもキヤブのOHは大前提であると改めて思い知ったのだつた。

その後、XLXもチョコチョコと手直しし、知り合いのラビット125の再生も無事終わり、そろそろやる事がなくなると次にいじるバイクが欲しくなってきた。ラビットを触つていたら2ストもいいなあ、と思いつづけていた。

というわけで今回はハスラー150です。組長とカブりますが組長のハスラーはTS503、自分の車体は組長のひとつ前の型、TS502で「67年製」です。まあ似たようなもんですね。いつものように某オークションで目星を付け落札。とりあえず欠品バーツは無く、キックは降りるという不動車です。組長のアウトライダーで見た再生前のTS50に比べたら遙かにマシでしょう。キヤブOHしてタンク錆取つてチョイチョイですよ。なんてこの時は思つていました。サガツとお隣の県に引き取りに行ってレストアスタート。まずはタンクの錆取りから始めようと想い、スポンジまる出来んつづく

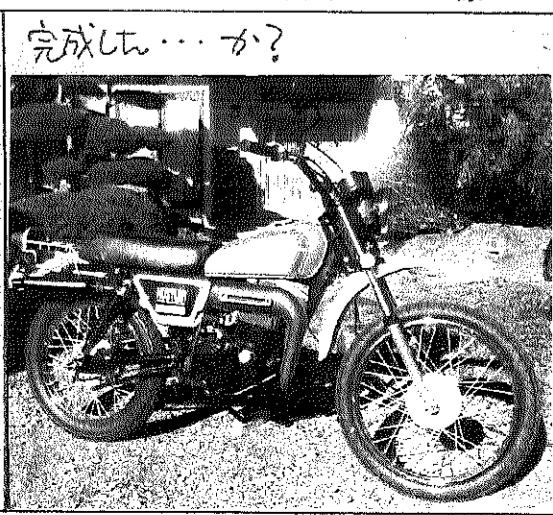


・クオン ま 落 ル し フ ク た
じゃあマフラーでも塗ろうかと取り外しに掛かるとシリンドラ側の取付けボルトが2本とも折れた。マフラーからはオイルもたっぷりと出てきた。ウーン！ポンコツバイクのお手本のようなバイクだ。ついでにポート越しにピストンを見れば結構な傷。ヘッドガスケットも吹き抜けでオイルが出た跡があるし、この際だ、開けてしまおう。
取り外したピストンは抱きつき寸前。交換だ。シリンドラーはいけるかな？長期放置で部分的に錆が結構出ている。調べるとピストン関連は新品が出た。さすがにオーバーサイズは無かつた。一応シリンドラーも調べたが廃盤だった。今のシリンドラーの錆を落とし使うしかない。使い古したぶん番のサンドペーパーにオイルを付けてクロスハッチをイメージしながら手を動かす。こんな方法良いワケない。大丈夫なのか？大丈夫でしょう。多分、自分に言い聞かせる。クランクケース内のオイルが気にして2日ほど放置。フロントフォークやシステムのOHやらスイングア

うで一安心。OH済みのキャブを取り付けオイルラインの途中にスクーター用のチェックバルブを新設しておいた。

漏れ確認して大丈夫だつたタンクに念のため混合燃料を入れいいよいよ始動。なかなか掛からない。キャブを手で塞ぎ、手チョークでキック。バイクーん！やつた一掛かったかかつた！エアクリ付けて調整していくよ試走。原付だから力は無いけど2ストらしい吹けあがりと空冷の乾いた音が気持ち良い。こりゃあ調子良いぞー。

あとはこのバイクのタイヤ。フロント18・リヤ16なんですが現在日本では2.50-18のプロツクバターンのタイヤが無い。太いのならかるうじてあるのですが。そういう訳でリヤだけプロツクタイヤも変なのでフロントに合わせて暫定的にロードタイヤ。19インチ化か？はたまたXLR80のフロント流用で16インチにしようか？予備チューブ一本で済むし。などなどしばらく楽しめそうです。いやあ今回もいろいろ勉強になりました。



記 口ツカリ

